



令和4年度を振り返って

校長 堀井賢治

令和2年度、令和3年度、令和4年度とコロナ禍ではありますが、1段ずつ階段を登っていくようなイメージで学校の教育活動が前に進んできたように感じます。

学習面については、令和3年度より新学習指導要領が完全実施となり、私たち教師は、「何を教えるか」ではなく、生徒が「何ができるようになるか」ということを意識して授業に取り組むようになりました。視点が教師側から生徒側が変わったところから、「生徒が主体的に学習に取り組む」ことの大切さを考えるようになりました。令和4年度は、この「主体的に学習に取り組む」ということが生徒の中でも身に付いてきていると感じられる場面が増えてきました。これからの未来を担う生徒の皆さんにとって、とても素晴らしいことであると思います。

学校行事では、これまでも何度もお伝えしているように、コロナ禍以前に近い形で実施することができた1年間でした。中学生にとって学校行事で得られる経験や身に付けられる力というのはとても大きなものです。「生徒が主体となって学校行事に取り組む」ということの良さを生徒の皆さん自身が感じるようになってきていると思います。また、上級生の取り組む姿を下級生が目の前で見て感じることも今年度の大きな成果でした。

地域と共にある学校を目指し、学校経営協議会を設置する学校として準備をスタートした1年間でもありました。地域や保護者の皆様のお力を借りながら、できることから始めようということで、いくつかの取組をスタートすることができました。

令和4年度も多くの皆様のご理解とご協力のおかげで教育活動を進めることができました。ありがとうございました。令和5年度もまた一步確実に階段を登れるように教職員一同、様々な準備を進めて参ります。どうぞよろしくお祈りします。

さて、政府の発表によると、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザと同等の5類に見直す方針を決定し、移行(5月8日)に向けての準備を進めていくということです。現在の3年生が小学校6年生の3月に臨時休業を実施してから、ちょうど3年となります。この3年間の様々な経験を踏まえて、このような形になってきているのだと思います。マスクの着用についても厚生労働省より、3月13日からは屋内、屋外に関わらず個人の判断が基本となるということが示されました。新型コロナウイルス感染症への考え方や具体的な対応が変わりつつあるのだと思います。学校としては、引き続き小平市感染症予防ガイドラインにしたがって感染症拡大防止に努めていきます。ご理解の上ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

【 3月の予定 】

日	曜日	行事予定等	備考
3/1	水	都立一次及び分割前期発表・手続き(3年) 放課後学習教室	
2	木	保護者会(1年・7組)・全国学力調査事前検証(2年)	
3	金	保護者会(2年)・都立二次及び分割後期出願(3年)	SSW
4	土		
5	日		
6	月	生徒朝礼・事前指導(3年)・アートDV講演会・金融保険教育(3年)	SSW
7	火	校外学習(3年)	SC
8	水	都立二次及び分割後期入試(3年) 放課後学習教室	
9	木		
10	金	学級まとめの会(7組)・奉仕活動(3年)・避難訓練	SSW
11	土	「花みなみカフェ」 13:30~16:00	
12	日		
13	月	全校朝礼・安全指導・各委員会	SSW
14	火	卒業式予行練習・都立二次及び分割後期発表・手続き(3年)	SC
15	水	給食終(3年)	

日	曜日	行事予定等	備考
3/16	木	卒業式準備	
17	金	卒業式	SSW
18	土		
19	日		
20	月		SSW
21	火	春分の日	
22	水	美化活動(1年・2年・7組)	
23	木	防災体験・給食終(1年・2年・7組)	
24	金	修了式・都立定時制二次入試(3年)	SSW
25	土		
26	日		
27	月	春季休業日始・都立定時制二次発表・手続き(3年)	
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

☆2月のトピックス☆

※QRコードからそれぞれの様子が分かる本校のホームページを見ることができます。

スキー移動教室 1年生 (1/31~2/2)

担当 竹内美暢

第1学年は「一笑健明(いっしょうけんめい)~ダイヤモンドダストを目指して~」というスローガンのもと、1月31日から2月2日の2泊3日で新潟県の六日町へ行ってきました。このスローガンは11月に実行委員が考えたものです。年明けには各教室や廊下にポスター等を掲示し、スキー教室に向けて学年全体を盛り上げている姿が印象的でした。

コロナ禍で宿泊行事をするということで、できる限りの感染対策を徹底してきました。2週間前からの健康チェック、バス内レクの禁止、黙食など、生徒の皆さんには窮屈な思いをさせてしまった面もあります。しかし、生徒の皆さんの協力があったからこそ、誰1人として途中で離脱することなくスキー教室を無事に終えることができました。

さて、当日は天候にも恵まれ、生徒たちも楽しそうに滑っていました。スキーは初めて体験する生徒が多い中、1日目は「疲れた」という声も多くありました。しかし2日目以降は1人1人が大きな成長を見せてくれました。初日はスキー板を履くのが精一杯だった生徒が、助けもなく1人で坂を下りてくる姿を見て、驚きと感動をもらったことを覚えています。生徒皆さん自身の中でも成長を実感できたようで、回数を重ねるごとに「疲れた」よりも「楽しかった」という声の方が大きくなっていきました。一方で、それは1人の力だけではありません。誰かが転んだ時にもお互いに「大丈夫?」「頑張れ」などの声かけがスキー場に響いていました。また、インストラクターの方々も非常に丁寧に教えてくださっていました。1班に10人近くの生徒がいる中、2日目には全員の名前を覚えて寄り添いながら指導して下さっていたことには感謝の念に堪えません。生徒がお互いに助け合い、そして多くの方々の支えがあったからこそその成長であったと思います。スキー教室から帰ってくる時、生徒の顔つきが変わっていました。そこには「たった3日間でこんなにも成長できた」という自信と達成感にあふれた顔がありました。そして、集団生活をする中で、自分たちだけではなく多くの支えがあったことにも気づき、心なしか大人になったように感じます。このかけがえのない経験と思い出を忘れずに、今後の学校生活に生かしてくれることを願っています。生徒の皆さん、3日間自分自身と向き合い、よく頑張りました。そして、生徒たちを温かく送り出してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



劇と音楽の会 7組 (2/17)

担当 野田尚世

2月17日(金)に、清瀬けやきホールにて『劇と音楽の会』が行われました。『劇と音楽の会』は、多摩地区の特別支援学級が地区ごとに集まり、ホールで劇や合奏、合唱、ダンスなどを発表する会です。今年度の花南7組は、合奏と太鼓を発表しました。合奏はNHK2020ソングにもなった『カイト』、太鼓は『ぶちあわせ太鼓』の演目を発表しました。『カイト』は挑戦を続けるアスリートや、未来に向かって頑張っている人を応援したいという気持ちが感じられる曲です。嵐の中をかきわけていくカイトが苦しみや悲しみを乗り越えていく様から、7組の生徒たちも「自分たちにも信じてくれる人、戻れる場所がある。だから飛び続けたい。」という気持ちを込めて演奏しました。また、『ぶちあわせ太鼓』は「ぶちあわせる」という言葉の通り、太鼓をたたき合わせていく演目です。見どころは一つの太鼓を3人が交代で叩くパフォーマンスです。どちらの演目も7組の生徒たちが授業の中で1年間かけて一生懸命練習をしてきたものです。練習の中では、一人一人の技術の向上も大変でしたが、何より「人と息を合わせる」「ということが7組の生徒の一番苦労したところです。周りと一緒にやることに苦手意識がある生徒もおり、上手いかななくて悔しい思いをすることもありました。少しずつ周りの人を意識して演奏をする力が身につけていき、自分にもできるという自信や人と協力することの中で得られる達成感につながったのではないかと思います。

3年ぶりということで、生徒は誰も経験したことのない中での発表となりました。当日は、緊張しながらも立派に発表をすることができました。また、他校の特別支援学級の発表を観ることで、生徒たちもとても刺激を受けた様子でした。コロナ禍が明けていく中で、来年度以降もこのような取り組みを一つ一つ大切に行っていきたいと思っています。



部活動等の活躍!

【女子バスケットボール部】
第73回東京都中学校バスケットボール新人大会
女子 ベスト16

【卓球】
第10ブロック卓球 1年生大会
女子シングルス 第3位 1-6 女子生徒

第72回 東京都公立学校美術展覧会(都展) 作品出品者

☆美術 極小の世界
2-2 男子生徒 2-3 男子生徒 2-4 男子生徒 2-5 女子生徒

☆家庭科 布のおもちゃ
3-1 女子生徒 3-1 女子生徒 3-2 女子生徒 3-2 女子生徒 3-2 女子生徒 3-3 女子生徒

☆国語 書初め
3-2 男子生徒 3-4 男子生徒

【書初め】
第69回北多摩毛筆書写コンクール
特賞 2-3 男子生徒
金賞 3-2 男子生徒 3-3 女子生徒
2-4 女子生徒
1-3 男子生徒 1-5 男子生徒